

2020年10月13日

各位

会社名 株式会社PR TIMES  
代表者名 代表取締役社長 山口 拓己  
(コード: 3922 東証一部)  
問合せ先 取締役 経営管理本部長 三島 映拓  
(TEL. 03-6455-5464)

## 2021年2月期第2四半期(累計)業績予想との差異に関するお知らせ

2020年4月14日に公表しました2021年2月期第2四半期累計期間(2020年3月1日~2020年8月31日)の業績予想と本日公表の実績において、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2021年2月期第2四半期累計期間の業績予想と実績の差異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,515	250	248	361	27.75
実績値(B)	1,741	631	631	601	46.16
差異額(B-A)	226	381	383	240	—
差異率(%)	14.9	152.5	154.5	66.4	—

(注)当社は2020年8月5日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### 2. 差異の理由

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言発令の影響でプレスリリース配信サービス「PR TIMES」の利用機会が一時的に減少したものの、「マスク」「消毒液」といった新型コロナウイルス関連やテレワーク関連等のプレスリリースの発信が多くあったこと及び5月下旬に緊急事態宣言が解除されたことで、6月以降のプレスリリース件数がコロナ禍以前の成長率を取り戻していること等により、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに当初発表予想を上回る結果となりました。

なお、通期業績予想を上回ることが期待される進捗ではあるものの、新型コロナウイルス感染症に起因する内容のプレスリリースが未だ多く、同程度の成長が下半期以降も続くかは不透明な状況であるため、通期業績予想は前回発表予想から変更しておりません。

以上